

The 9th SAJ
ALL JAPAN
SNOWBOARD
TECHNICAL
CHAMPIONSHIP

第9回全日本スノーボード技術選手権大会

開催地/〒〒〒〒〒〒

期/2010年3月(木)～(月)

会場/ルスツリゾートスキー場

技術選

の大地
たたび頂上決戦



主催/財団法人 全日本スキー連盟
後援/北海道
/留寿都村
/財団法人 北海道スキー連盟
/加森観光株式会社
協力/ニセコスキー連盟
会場/ルスツリゾートスキー場

ルスツ

チャレンジ 25
未来が変わる。日本が変える。

I LOVE SNOW



がんばろう日本!

GANBARO NIPPON

東北地方太平洋沖地震により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

※写真は2010年度のもので、本大会からヘルメット着用となりました



あいさつ

財団法人全日本スキー連盟
会長 鈴木 洋 一

第9回全日本スノーボード技術選手権大会が、北海道ルスツリゾートで開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

近年は、地球温暖化による異常気象、スノースポーツやレジャーの多様化等スキーを取り巻く環境は更に厳しいものとなっておりますが、このような時だからこそ関係者一丸となって一步一步前進し、基盤を築いて行かなければなりません。その意味で子供から中高年までのスノーボードの底辺拡大と育成に向けて常に発信源になってきたこの「全日本スノーボード技術選手権大会」の果たす役割はきわめて大きいと考えております。

本大会は、一般スノーボーダーと日頃から直接接している指導者の皆さんの目指す頂点とも言うべき大会です。全国の厳しい予選を勝ち抜き、参加される選手の皆さんには、日頃培った力と技を遺憾なく発揮し、被災地の皆様に夢と希望、そして感動を与えられるような熱い戦いを繰り広げてくれることを期待しております。

おわりに、本大会の開催にあたりご尽力を賜りました全ての関係団体、諸機関、大会関係者の皆様に厚く御礼申し上げ、併せて本大会の成功を祈念し、あいさつといたします。

第9回 全日本スノーボード技術選手権大会

◎大会役員

●大会長	鈴木 洋一	
●大会副会長	吉田 肇	
	坂本 祐之輔	
	加森 公人	
●大会顧問	菅 秀文	丸山 庄司
	青木 巖	五十嶋 博文
	平川 仁彦	
●大会委員長	齋藤 二郎	
●大会委員	山田 隆	登山 一成
	五十嵐 憲雄	増田 千春
	吉田 英一	阿部 洋一
	三品 章男	浅野 俊明
	荒谷 信彦	近田 勝信
	田原 右一	岡島 謙俊
	松本 徹	

◎組織委員会

●組織委員長	斉藤 二郎	
●副委員長	吉田 英一	五十嵐 憲雄
	安藤 茂	
●委員	山田 隆	登山 一成
	増田 千春	青木 拓也
	八木橋 綱三	玄田 敏晃
	小池 光	高橋 剛
	桜田 信之	高橋 一美
	野田 岳人	平敷 慶彦
	白浜 泰紀	仙台 晃久

◎実行委員会

●委員長	吉田 英一	
●副実行委員長	安藤 茂	阿部 洋一
	三品 章男	登山 一成
●事務局長	三品 章男	
●事務局次長	田村 英樹	
●事務局委員	吉田 聡	渡部 美保
	高橋 浩樹	
●委員	仙台 晃久	浅野 俊明
	荒谷 信彦	田原 右一
	近田 勝信	岡島 謙俊
	松本 徹	青木 拓也
	木賊 雄樹	白浜 泰紀
	田村 英樹	小野 等
	小玉 豊治	岡田 圭司
	吉田 聡	檜館 修
	矢萩 能之	森本 章敬
	東海 政博	佐藤 啓二

◎開会式次第

日時／平成24年3月15日(木) 第1日目 17:00～

会場／ルスツリゾート(コンパニオンホールNo.18)

1. 開式宣言 副実行委員長 阿部洋一 様
2. 挨拶
 - 1)大会長 大会長
 - 2)実行委員長 吉田英一 様
 - 3)来賓 北海道知事 高橋はるみ様
北海道議会議員 村田憲俊 様
加森観光株式会社常務取締役
ルスツ事業部長 安藤 茂 様
3. 役員紹介 事務局長 三品章男 様
4. OS紹介 事務局長 三品章男 様
5. 選手宣誓 近藤勇一、山田亜希子選手
6. 閉式宣言 副実行委員長 阿部洋一 様

◎代表者会議

日時／平成24年3月15日(木) 第1日目 17:30～

会場／ルスツリゾート(コンパニオンホールNo.18)

1. 開 会
2. 技術代表挨拶 技術代表
3. 競技役員・審判員紹介 競技委員長
4. 競技要領説明 競技委員長
5. 審判要領説明 統括審判長
6. 質疑応答
7. 庶務連絡 S A J総務
8. 閉 会

◎閉会式次第

日時／平成24年3月18日(日) 第4日目 17:00～

会場／ルスツリゾート(コンパニオンホールNo.18)

1. 開式宣言 副実行委員長 阿部洋一 様
2. 挨拶
 - 1)大会長 大会長
 - 2)実行委員長 吉田英一 様
 - 3)来賓 北海道知事 高橋はるみ様
北海道議会議員 村田憲俊 様
加森観光株式会社常務取締役
ルスツ事業部長 安藤 茂 様
3. 技術代表講評 八木橋綱三様
4. 成績発表 青木拓也 様
5. 表彰 大会長
6. 庶務連絡 総務委員長
7. 閉式宣言 副実行委員長 阿部洋一 様

大会日程

3月14日（水）

- 9:00 大会事務局一部開設 (ななかまど・みずなら)
15:00~17:00 マテリアルチェック (会場：アリーナ)

3月15日（木） 第1日

- 9:00 大会事務局開設 (ななかまど・みずなら)
10:00~12:00 受付 (サウスフロント前)
11:00~12:00 コートオープン
《12:00~13:00 コートクローズ》
13:00~15:00 コートオープン
14:00~16:00 マテリアルチェック (会場：アリーナ)
16:30~18:00 リフト券販売 (コンベンションホールNo.18前)
17:00 開会式 (コンベンションホールNo.18)
17:30 代表者会議 (コンベンションホールNo.18)

3月16日（金） 第2日

- リフト券・プログラム販売 8:30まで (ホルン)
- 7:30 リフト運航開始 公式掲示 (本部前・サウスフロント前・ホルン)
8:20 選手インスペクション開始
8:45 選手点呼開始
8:50 競技開始準備完了
9:00 予選競技開始
12:20 選手インスペクション開始
12:45 選手点呼開始
12:50 競技開始準備完了
13:00 予選競技再開
15:00 予選競技終了予定
16:00 代表者会議〈競技終了後60分を目処開始〉 (会場：にれ・しらかば)
17:30 公式掲示 公式記録発表

3月17日（土） 第3日

- 7:30 リフト運航開始 公式掲示
8:20 選手インスペクション開始
8:45 選手点呼開始
8:50 競技開始準備完了
9:00 予選競技開始
12:20 選手インスペクション開始
12:45 選手点呼開始
12:50 競技開始準備完了
13:00 予選競技再開
15:00 予選競技終了予定
16:00 代表者会議〈競技終了後60分を目処開始〉 (会場：にれ・しらかば)
17:30 公式掲示 決勝進出者発表
公式記録 スタートリスト・ローテーション表 配布 (事務局：ななかまど・みずなら)

3月18日（日） 第4日目

- 7:30 リフト運航開始 公式掲示
8:20 選手インスペクション開始
8:45 選手点呼開始
8:50 競技開始準備完了
9:00 決勝競技開始
10:20 選手インスペクション開始
10:45 選手点呼開始
11:50 競技開始準備完了
11:00 決勝競技開始
12:20 決勝競技終了予定
16:00 閉会式 (コンベンションホールNo.18)
16:30 公式掲示

競技規則

- ◎ 本大会の競技規則は、第9回全日本スノーボード技術選手権大会開催要項競技方法及び以下の競技規則による。

【公式用品用具の使用に関して】

- (1) 選手の公式用具・用品の使用については、全日本スノーボード技術選手権大会要領に準ずる。
- (2) 競技中は、マテリアルチェックの受けた用具を使用するものとし、スタート審判の確認を受けるものとする。

【ヘルメットの着用に関して】

- (1) 競技中は、ヘルメットを着用しなければならない。

【ビブの着用に関して】

- (1) インスペクション等でコートに入る場合は、必ずビブを外側に着用する事。

【スタートの要領に関して】

- (1) 選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならない。
- (2) 選手は前者の出発後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
- (3) 選手はスタート審判の合図により出発する。直ちに出发しない場合は、当該種目を棄権したものとみなす。

【フィニッシュの要領に関して】

- (1) フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインの通過を持って演技終了とする。

【演技の中断等に関して】

- (1) 演技を中断した場合は、その位置で体制を整え再スタートする。中断が長引く場合は、統括審判長（審判長）の指示に従う。
- (2) 選手は係員の幫助を受ける事ができる
- (3) やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。この場合は、当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。

【コートインスペクションに関して】

- (1) コート設定後のインスペクションは、原則としてコート外から行なう。ただし、必要があるときは事前に告示・通告し、横滑りによりコート内に入り行うことがある。

【抗議に関して】

- (1) 抗議は監督又はコーチが書面を持って、セクレタリーに提出する。ただし、急を要する場合は、当該コートの統括審判長（審判長）に申し出る事ができる。（競技終了後5分以内）

【斜面の設定に関して】

- (1) 競技斜面はその条件を満たせる設定を行なう。
- (2) 種目の規制要領は、別途提示する。

【審判員・審判方法等に関して】

- (1) 競技種目の採点は、公開表示による5審判3採用で行なう。
- (2) 採点は、1審判100点満点とし、減点法により行なう。
- (3) 規定違反の減点は、審判団の中で協議する。

【班編成に関して】

- (1) 班編成は、予選・決勝ともビブ順にする。

【大会中の日程等の変更に関して】

- (1) 会期中、天候やその他の情況によって、実施方法コートを変更する事がある。その場合は、裁定委員会で決定する。

【広報・掲示等に関して】

- (1) 大会の成績及び変更内容は、公式掲示をする。

【順位の決定】

- (1) 予選
合計点で決定する
※同順位のときは次の方法により決定する
①4種目合計得点の高い者とする。
②上記①で決しないときは、総合滑降フリーの得点の高い者とする。
③上記②で決しないときは、ウエーブリズム変化の得点の高い者とする。
④上記③で決しないときは、ミドルターン整地の得点の高い者とする。
⑤上記④で決しない時は、ショートターン整地の得点の高いものとする。
⑥上記で決しない場合は、同順位とする。
- (2) 決勝
合計点で決定する
※同順位のときは次の方法により決定する
①6種目合計得点の高い者とする。
②上記①で決しないときは、決勝順位の高いものとする。
③上記②で決しないときは、決勝種目総合滑降フリー（ウエーブ）の得点の高い者とする。
④上記③で決しない時は、決勝種目ショートターン（不整地）の得点の高いものとする。
⑤上記で決しない場合は、くじ引きとする。

【その他】

- (1) 競技会中のすべての最終決定は、裁定委員会の決定による。



第9回全日本スノーボード技術選手権大会

開催要項

- 【主催】 財団法人 全日本スキー連盟
- 【主管】 財団法人 北海道スキー連盟
- 【後援】 北海道・留寿都村・加森観光株式会社・(財)北海道スキー連盟支援企業会
- 【場所】 本 部・ルスツリゾートホテル・会 場・ウエストマウンテン
〒048-1711 虻田郡留寿都村字泉川 13 番地 Tel : 0136-46-3331 (大代表)
- 【実行委員会】 財団法人北海道スキー連盟・全日本スノーボード技術選選手権大会実行委員会
〒062-0905 札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1~1
北海道立総合体育センター内 Tel : 011-820-1780
スノーボード振興部 統括部長 田村英樹 携帯 090-3117-9435
- 【現地事務局】 第9回全日本スノーボード技術選手権大会実行委員会事務局
開設 : 2012年3月14日(水)・ルスツリゾートホテル内・Tel : 0136-46-3331
- 【競技本部】 ルスツリゾートホテル内・開設 : 2012年3月15日(木) Tel : 0136-46-3331
- 【大会日程】

日 程	時 間	内 容	場 所
3月15日(木) [第1日目]	10:00~12:00 11:00~12:00 13:00~15:00 17:00~17:30	受け付け コートオープン(午前) ビブ着用 コートオープン(午後) ビブ着用 開会式	サウスフロント ウエストマウンテン 各種目コート コンベンションホール18 クレセントホール
3月16日(金) [第2日目]	9:00~12:00 13:00~15:00 17:00~	予選競技開始 ・ミドルターン(整地) ・ショートターン(整地) 予選競技成績発表(本部)	ウエストマウンテン 各種目コート 公式掲示板(サウス・ホルン)
3月17日(土) [第3日目]	9:00~12:00 13:00~15:00 17:00~	予選競技開始 ・ウエーブリズム変化 ・総合滑降 成績発表・決勝ドロー	ウエストマウンテン 各種目コート 公式掲示板(サウス・ホルン)
3月18日(日) 決勝 [第4日目] デモンストラター選考会	9:00~11:00 11:00~13:00 16:00~ 16:30~	決勝競技開始 ・ショートターン(不整地) ・総合滑降(ウエーブ) 成績発表・閉会式 デモンストラター選考会 開会式 筆記試験, 面接試験	ウエストマウンテン 各種目コート コンベンションホール18 コンベンションホール (2, 3, 5, 6)
3月19日(月) [第5日目] デモンストラター選考会	9:00~ 15:00~	デモ選競技開始 デモンストラター選考会 閉会式	ウエストマウンテン 各種目コート コンベンションホール18

* 悪天候等で競技コートを変更することもあります。その場合は場内放送及び公式掲示板にて周知します。
* 雪面状況により、スノーセメント及び硫酸を使用する事もあります。

【競技種目】

- ◆予選
 - ・ミドルターン 総合斜面・整地
 - ・ショートターン 中急または急斜面・整地
- ◆予選
 - ・ウエーブリズム変化 総合斜面・ナチュラル
 - ・総合滑降 総合斜面・ナチュラル
- ◆決勝
 - ・ショートターン 中～急斜面・不整地
 - ・総合滑降 総合斜面・ウエーブ

※天候及び斜面状況により、種目の内容及び順序を変更することもあります。
※使用斜面については、組織委員会が告知する大会要項をご確認ください。

【競技方法】

- ① 規制されたコートにおいて、種目内容の演技を競います。
- ② 第3日目決勝2種目出場で順位を決めます。
- ③ 予選は競技4種目とし5審3採用（上下カット）で2審判団がジャッジを行います。
班別および班中のローテーションを行います。
原則として女子班の競技を先に行います。
- ④ 順位の決定は、予選種目得点と決勝種目得点の合計点で決めます。
 - * 同順位タイの場合
 - 1. 決勝競技得点の高い者とする。
 - 2. 予選競技の得点の高い者とする。
 - 3. 決勝種目の総合滑降の得点の高い者とする。
 - 4. 上記で決しない時は、同順位とする。

【表彰】

総合得点により、各部門男女別に表彰します。

- ・フリースタイル部門・・・男女各10位
- ・アルペン部門・・・・・・男女各10位

【参加人数】

- 合計約450名
(予定目安として設定、増減あり)
- ・フリースタイル部門（18歳～） 300名
 - ・アルペン部門（18歳～） 150名

【参加資格】

参加者は、次の各号に掲げる項目を満たしていなければなりません。

(共通項目)

- ① 日本国籍を有する者。
- ② 当該年度の本連盟会員登録を完了している者。
- ③ 各保険会社の傷害保険に加入している者。
(未加入者は参加できません)
- ④ 参加者年齢は参加申込み時点で、下記の通り定める。
 - ・18歳以上の者で、加盟団体の予選会開通し加盟団体長が推薦した者。
- ⑤ 本連盟バジジテスト1級以上の認定を受けている者。
- ⑥ 全日本スキー連盟会長が認めた者。

【その他】

- ・選手会への出席は参加選手本人に限ります。
- ・開催要項で規定されているルール以外の競技規則は、原則として、全日本スノーボード技術選手権大会規則に準じます。
- ・種目順序及び使用コートについては、実行委員会が告知いたします。
なお、気象条件などにより、変更することがありますのでご了承ください。
- ・3月14日（水）は、大会使用のコートオープンいたします（一部規制あり）、3月15日（木）は、事前受付を済ませビブ着用の上コート内にお入りください。ビブ着用者のみコートに入ることができます。
- ・デモンストレーター選考会詳細については、現地にてお知らせいたします。

第9回 全日本スノーボード技術選手権大会

競技役員表

	A コート	B コート
技術代表	八木橋 綱三	
競技委員長	青木 拓也	
コーディネーター	野田 岳人	
セクレタリー	高橋 剛	小池 光
アシスタントセクレタリー	田村 英樹	
競技係長	岡田 圭司	小野 等
統括審判長	高橋 一美	
審判長	玄田 敏晃	櫻田 信之
審判員	平敷 慶彦	白浜 泰紀
	渡部 美保	清水 岳二
	大河原 直	後藤 大輔
	高波 徹	阿部 政一
	長沢 光浩	要 秀幸
スタート審判	能代 弘	森川 巧
点呼係	山田 幸男	熊谷 友夫
フィニッシュ審判	小島 準市	船造 淳一
コース係長	東海 政博	石川 裕司
コース係	現地役員	
計算係長	引地 良夫	
記録係	片山 福之	浅野 謙司
医事主任	ルスツリゾート担当者	
安全対策係長	浅野 清和 ・ 柳沼 忠 ・ 岩山博子	
放送係長	金子 重敏	
MC	T E X	
放送設備係	ルスツリゾート担当者	
会場設備機材係	ルスツリゾート担当者	
SAJ総務	宇佐美 浩	
現地総務主任	吉田 聡	
総務係長	高橋 浩樹	
庶務係長	渡辺 広幸	
報道係長	檜館 修	
ギャラリーコントロール	ルスツリゾート担当者	

第9回全日本スノーボード技術選手権大会

〈ローテーション表〉

予選1日目(3月16日)

ダイナミックコース	エリートコース A
------------------	------------------

ショートターン / 整地	ミドルターン / 整地
--------------	-------------

Between at beginning gam	Category	Bib No.
9:00	フリースタイル 女子	1~70
	アルペンスタイル 女子	71~76
	アルペンスタイル 男子	144~182
13:00	フリースタイル 男子	36~143・1~35

Between at beginning gam	Category	Bib No.
9:00	フリースタイル 男子	1~143
13:00	アルペンスタイル 女子	72~76・71
	フリースタイル 女子	17~70・1~16
	アルペンスタイル 男子	153~182・144~152

予選2日目(3月17日)

ダイナミックコース	エリートコース B
------------------	------------------

総合滑降 / ナチュラル	ウェーブリズム変化 / ウェーブ
--------------	------------------

Between at beginning gam	Category	Bib No.
9:00	フリースタイル 女子	34~70・1~33
	アルペンスタイル 女子	73~76・71・72
	アルペンスタイル 男子	163~182・144~162
13:00	フリースタイル 男子	108~143・1~107

Between at beginning gam	Category	Bib No.
9:00	フリースタイル 男子	72~143・1~71
13:00	アルペンスタイル 女子	74~76・71~73
	フリースタイル 女子	51~70・1~50
	アルペンスタイル 男子	173~182・144~172

決勝(3月18日)

タイガーコース	エリートコース B
----------------	------------------

ショートターン / 不整地	総合滑降 / ウェーブ
---------------	-------------

Between at beginning gam	Category	Bib No.
9:00	アルペンスタイル 女子	
	フリースタイル 男子	
	フリースタイル 女子	
	アルペンスタイル 男子	

Between at beginning gam	Category	Bib No.
9:00	フリースタイル 女子	
	アルペンスタイル 男子	
	アルペンスタイル 女子	
	フリースタイル 男子	

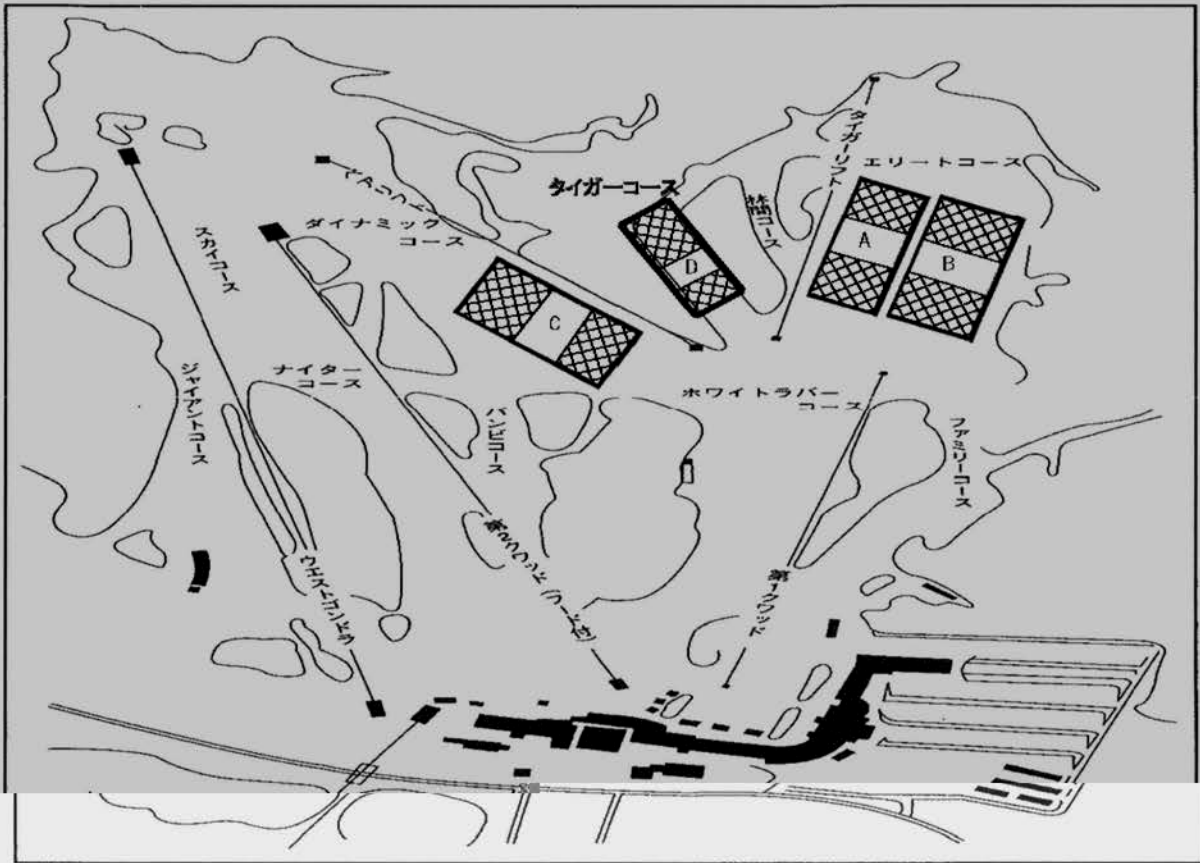
※競技開始時間は予定時間です。競技の進み具合により早くなる場合もあります。

※その他の変更事項は"公式掲示板"で確認してください。

〈エントリー数・比率内訳表〉

カテゴリー	フリースタイル		アルペンスタイル		合計
	女子	男子	女子	男子	
エントリー数	70	143	6	39	258
エントリー比率	27%	55%	2%	15%	100%

第9回全日本スノーボード技術選手権大会コース図



予選第1日目(3月16日)

種目	コース
ミドルターン / 整地	エリートコース A
ショートターン / 整地	ダイナミックコース C

お願い

ゲレンデでのマナーを守りましょう
ゲレンデ内は禁煙です。

予選第2日目(3月17日)

種目	コース
総合滑走 / ナチュラル	ダイナミックコース C
ウェーブリズム変化 / ウェーブ	エリートコース B

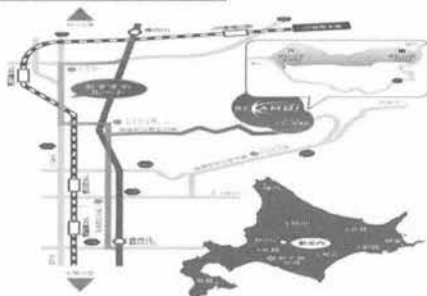
喫煙は所定の場所のみです。

スノーボード振興部

決勝 (3月18日)

種目	コース
ショートターン / 不整地	タイガーコース D
総合滑走 / ウェーブ	エリートコース B

かもい岳スキー連盟アクセスMAP



選手皆様の健闘を祈る

かもい岳スキー連盟

スノーボード委員会

